

新

日本語能力考试

N1 读解

●分类强化 立见成效 ●解题技巧 迅捷提高

刘文照 海老原博◎编著



华东理工大学出版社
EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

新 日本语能力考试

N1 读解

●分类强化 立见成效 ●解题技巧 迅捷提高

刘文照 海老原博◎编著



华东理工大学出版社
EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

图书在版编目(CIP)数据

新日本语能力考试 N1 读解/刘文照,海老原博编著. —上海:华东理工大学出版社,2011.6
ISBN 978-7-5628-3037-5

I 新. II. ①刘...②海老原... III. 日语-阅读教学-水平考试-自学参考资料
IV. H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2011)第 079087 号

新日本语能力考试 N1 读解

编 著 / 刘文照 海老原博

策划编辑 / 陈 勤

责任编辑 / 王 娟

责任校对 / 李 晔

封面设计 / 戚亮轩

出版发行 / 华东理工大学出版社

地 址: 上海市梅陇路 130 号, 200237

电 话: (021)64250306(营销部)

(021)64252717(编辑室)

传 真: (021)64252707

网 址: press.ecust.edu.cn

印 刷 / 江苏句容市排印厂

开 本 / 710mm×1000mm 1/16

印 张 / 13

字 数 / 273 千字

版 次 / 2011 年 6 月第 1 版

印 次 / 2011 年 6 月第 1 次

印 数 / 1—8000 册

书 号 / ISBN 978-7-5628-3037-5/H·1102

定 价 / 26.00 元

(本书如有印装质量问题,请到出版社营销部调换。)

如您对本书有任何建议,请联系: 941487073@qq.com

前言

众所周知,新日本语能力考试改革不仅增加了读解的题型,更重要的是加大了读解文章的难度,给应试者带来了新的挑战。由于新考试推行不久,所以可供应试者参考的有关读解方面的练习用书目前还比较匮乏,为此,编者尝试着编写了这套读解练习系列(N5~N1)。

本书为 N1 读解练习册,是根据新考试的特点、题型编写的,共分为六个单元。本书中的文章体裁主要有论述文、评论文、社论、说明文(科普、实验说明等)、指示文(信函、电子邮件等)、小说、随笔等。

文章和资料的来源既有日本的报纸、杂志等传统出版物,也有网络、电视等平面媒体。文章的后面未注明出处的,有的是编者海老原博先生撰写的,有的是编者约稿的。

本书中的商务文书、书信、各类手册或指南等应用文中所涉及的地名、公司名、人名、数据等大部分属于虚拟。

各种类型的文章数量分布:

- 一、内容理解(短篇):60 篇
- 二、内容理解(中篇):30 篇
- 三、内容理解(长篇):10 篇
- 四、综合理解:10 篇
- 五、作者主张:10 篇
- 六、信息检索:10 篇

在编写过程中,编者本着“最大限度地接近真题”的思路精心编写,但愿本书能对新日本语能力考试的应试者有所帮助。参与本书编写的还有海老原恭子、马靖、蔡依英、江思辉、孔江晶、周峰、郑名群、张士凤、钱敏、陈佐城、刘惠芬、李爱珍、蒋新龙、黄洁秀、过燕飞、范丽平、陈平安、陈芳等。由于编者水平有限,本书的不足之处,诚恳希望读者批评指正。

编者

2011年6月

● 关于 N1 读解

根据“新しい「日本語能力試験」ガイドブック”即“新日本语能力考试指南”的介绍,新考试读解试题的设计,主要从以下两个方面考虑:「どのようなテキストから」(选择何种体裁的文章)和「どのように情報を得るか」(如何阅读文章并判断正确的选项),即读解的构成和阅读方式。

一、“读解”的构成

	题 型	题目数量	文章种类及测试范围
1	内容理解 (短篇文章)	4	文章的素材主要为与现实生活、工作、学习等息息相关的文章。文章的体裁主要为说明文(科普、实验说明等)、指示文(信函、电子邮件等)。字数为 200 字左右。试题考查的面比较广泛,有事情的原因或理由、句子的含义、文章的归纳、指示词的指代内容、作者的观点、文章的主旨等。
2	内容理解 (中篇文章)	9	文章的素材主要为评论文、解说文、随笔等,字数为 500 字左右。重点考查考生能否正确理解文章中某一事情的起因或理由、句子的含义等。
3	内容理解 (长篇文章)	4	文章的素材主要为解说文、随笔、短篇小说等,字数为 1000 字左右。重点考查考生能否正确理解文章的概要(中心思想)、作者的观点等。
4	综合理解	3	文章的素材主要为观点表述文、感想文等,字数为 600 字左右。考查考生能否理解就同一话题发表不同见解的两篇文章中存在的观点差异或相同之处。
5	主张理解 (长篇文章)	4	文章的素材主要为社论、评论等抽象性和逻辑性比较强的文章,字数为 1000 字左右。考查考生能否从整体上把握文章或作者的主张、意见等。

	题 型	题目数量	文章种类及测试范围
6	信息检索	2	文章的素材主要为广告、指南、通知、商务文书、产品说明书等应用文,字数为 700 字左右。试题要求考生根据提问找出与此相应的必要信息。

二、“读解”的阅读方式

根据“考试指南”的介绍,在考查“如何获得信息”时,出题方主要以以下四种阅读方式为基础设计考试题目。其中,在“短篇文章”中主要考查其中一种阅读方式,而在“中篇文章”和“长篇文章”主要考查一种或数种阅读方式。

	考查文章的整体	考查文章的部分
速读	A. 速读全文	B. 速读部分文章
精读	C. 精读全文	D. 精读部分文章

● N1 读解要点归纳

根据上面的介绍,可以归纳出新考试的读解的出题可分为以下四种形式:

1. 测试能否准确理解文章内容(细部)的题目

“内容理解”这一题型在各级别的测试中都会出现。根据“考试指南”介绍,这部分试题“重点测试能否运用语言知识、精读文章细部并准确理解”,主要考查考生对文章中提及的事实关系、理由及原因等的理解。这类题目要求考生采用上述“D. 精读部分文章”的阅读方式。

2. 测试能否准确理解文章内容(更宏观部分或全文)的题目

这类试题也属于“内容理解”题型,在 N3~N1 的测试中均会出现。根据“考试指南”介绍,这部分试题“重点测试能否准确把握全文的基调、理解全文的大意、中心思想、作者的观点、论理的脉络”。这类题目要求考生采用上述“A. 速读全文”和“C. 精读全文”的阅读方式。

3. 要求考生综合比较多篇相关文章(一般为两篇文章)的题目

此题型属于“综合理解”,只在 N1 和 N2 试题中出现。根据“考试指南”介绍,这部分试题主要考核能否“读懂就同一话题发表不同见解的两篇文章中存在的观点差异或相同之处”。这类题目要求考生采用上述“A. 速读全文”和“D. 精读部分文章”的阅读方式。

4. 从通知、手册等获得相关信息的题目

属于“信息检索”题型,在 N5~N1 的各级别测试中均会出现。根据“考试指南”介绍,这部分试题“重点测试能否有目的地或能否根据课题需要从材料中获取必要的信息”。这类题目要求考生采用上述“A. 速读全文”和“B. 速读部分文章”的阅读方式。

目次

一、内容理解(短文)	1
二、内容理解(中文)	39
三、内容理解(長文)	101
四、統合理解	123
五、主張理解(長文)	147
六、情報檢索	175
解答	198

一、内容理解(短文)

生活・仕事などいろいろな話題も含め、説明文や指示文など200字程度のテキストを読んで、内容が理解できるかを問う問題。

問題 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、
1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)

数ヶ月に一度の割合で美容院に行くが、満足して帰ったためしがない。若いころから似合う髪形を試してきた。(注1)ロングの時、友人たちに「(注1)ショートが似合う」と言われて切ったものの、鏡を見てショックを受けた。(注1)パーマを当てた時は家族から「全然似合わない」とけなされた。

美容師さんに希望の髪形が紹介された雑誌を見せると「この通りにはなりません」と(注2)却下された。いったい、私の髪形の、「旅」はいつまで続くの？

(住吉美和子氏の文による)

(注1)ロング、ショート、パーマ：髪形の一つ

(注2)却下する：否定すること

1 この文章のタイトルとして最も正しいのはどれか。

- 1 私がよく行く美容室
- 2 私に合うのはロングかショートか？
- 3 髪型にうるさい家族
- 4 私に合う髪型は？

(2)

微生物にはカビ(黴)、酵母、細菌こうぼがあり、古くからそれぞれ産業に利用され、大きな成果を得ている。

酵母や細菌を利用して、サトウキビ(砂糖きび)の残りかすや木くずなどのバイオマス資源から、燃料アルコールを作るバイオリクター、産業や生活排水からメタン細菌や水素生産菌を使って、メタンや水素などの気体燃料などを作り、化石燃料の補完エネルギーとして期待できる。このほか、鉄細菌による金属の溶出、排水中に生息する微生物による重金属や毒物の吸収など、バイオテクノロジーの発展は、微生物の応用範囲をますます拡大していこうとしている。

(藤田正実氏の文による)

2 この文章のタイトルとして最も正しいのはどれか。

- 1 化石燃料不足をどうするか
- 2 バイオテクノロジーの今後
- 3 植物から気体燃料が
- 4 産業の歴史

(3)

小学校教諭^{きょうゆ}だった私が1949年、長女を出産して2ヵ月後、復職できたのは、同居していた義母の協力のおかげだ。

昼休みに時間を見計らって、義母は長女をおんぶして、学校に来てくれた。夢中でおっぱいを飲む長女を見て、義母はホッとしたように目を細めていた。これが2ヵ月も続いた。

義母は18年前、94歳で亡くなった。今振り返ると、物資不足の苦しい時代だったからこそ、嫁しゅうとめ^{よめ}が育児を通して一致協力できたのだと思う。昨^{きの}今は豊かになりすぎて、助け合うことが欠けているように思えてならない。

(牧島正子「今も忘れぬ義母の助け」による)

3 この文章のテーマは何か。

- 1 嫁しゅうとめの助け合いのすばらしさ
- 2 母乳で子どもを育てる苦労
- 3 物資不足の苦しい時代の思い出
- 4 豊かな時代における家族の協力

(4)

スーパーへのマイバッグ持参がかなり定着し、暮らしの中でエコを重視する人が増えていると感じる。一方で、私にはとても気になっていることがある。

よく郵送で投書しているので、郵便局で切手を購入する。そのたびに、切手を入れてもらえるポリ袋がある。雨の日は、切手が濡れないので重宝するが、ほかにはこれといって使い道はなく、結局捨ててしまった。

今は、もったいないので、郵便局の窓口でポリ袋は断ることにしており、切手は財布に、はがきはバッグに入れている。エコも小さなことからだと思う。

(高橋多美子氏の文による)

4 この文のテーマとして最も正しいのはどれか。

- 1 マイバッグの利用
- 2 郵便局のサービス
- 3 小さなエコ
- 4 バッグの活用

(5)

「夕飯、何？」と高校生の息子から、たまにメールがあります。愛想も口数も少なくなった息子が送ってくる数少ないメールです。

私には持病があるため、だるかったり、痛みがあったりして体調が思わしくない時もあります。一人でできずに家族に手伝ってもらうことがあります。夫と息子にバランスの良い、おいしい食事を作ることはこだわりを持っています。人には誰でも与えられた役割があると思います。自分にできることがあるというのは、自信も付くし、やりがい、生きがいにつながります。面と向かって、「おいしい」とは息子は言わないけれど、これからも手を抜かずに、心を込めて作っていききたいです。

(佐藤恵子氏の文による)

5 この文章のテーマはどれか。

- 1 おいしい料理
- 2 息子の成長
- 3 夫の健康
- 4 わたしの役割

(6)

尊厳死とは、ガンなどの重い疾患しっかんにより死期が迫っている患者自身が、自分の意思により延命治療を拒否し、死を静かに迎えることである。最近では、前もって延命治療を拒否する遺言書ゆいごんしょ(リビングウィル)を残す人も増えている。

これに対して、安楽死は確実に死にいたる患者が、その苦痛を和やわらげるため薬剤などの使用を希望して、積極的に生命を縮めることである。さらに安楽死には、積極的な方法(睡眠薬の大量投与とうよなど)と消極的な方法(延命治療を拒否する)があるが、いずれの方法を取っても医師あるいは家族には、殺人罪または同幫助罪どうぼうじょざいへの抵触が問題となる。

6 「これに対して」とあるが、「これ」は何を指しているか。

- 1 尊厳死 2 重い疾患 3 延命治療 4 治療拒否

(7)

子どもはその発達の上、二つのことばの獲得を迫られる。

一つはいわゆる「ことばの誕生」とも呼ばれる。乳児期から幼児期にかけての、あの親たちを(注1)喜ばせてやまぬことばである。

そして今一つは、子どもが学校時代を通して、新たに身につけてゆくことを求められることばである。

私たちおとなのことばは、こうした二つのことばの(注2)重層性じゅうそうせいにおいて成り立つ。このことを無視したことばや言語についての論議は、十分な深さに至らないままに終わるのではないかと思われる。

(岡本夏木『ことばと発達』岩波書店による)

(注1)喜ばせてやまぬ: 喜ばせてならない

(注2)重層性: いくつも重なっていること

7 「このこと」とあるが、何を指しているか。

- 1 家庭のことばと学校のことばの違った点
2 親たちと先生たちのことばを調和する必要性
3 言葉の発達の過程における重層性
4 おとなの言語に関する論議にいたる深さ

(8)

新しくスペイン語を始めるとしよう。一カ月したら基礎的な単語や日常の挨拶などについてテストがあるということが分かってくると、やはりそれを目指して勉強するのではないだろうか。そしてテストの前にはもう一度おさらいして、何とかマスターするように頑張るはずである。こういうふうに一年間、例えば毎月毎月テストをひとつの励みにし、^(注1)目当てにして学習を積み重ねていくなれば、実際に^(注2)使い物になる程度のスペイン語能力を身につけることができるはずである。このように評価ということには、学習に対する外的な刺激、その意味での^(注3)ペースメーカーとしての働きがあるのである。

(梶田勲一『教育評価』放送大学教育振興会による)

(注1)目当てにする：目標にする

(注2)使い物になる：使って役に立つ

(注3)ペースメーカー：ものごとの進み方をうまく調整する人

8 「こういうふうに」とあるが、どういうふうにしているのか。

- 1 一カ月ぐらい勉強して基礎的な知識を身につけるように
- 2 何を目指して勉強するかをいつも忘れないように
- 3 まず、基礎的な単語や日常のあいさつから始まるように
- 4 勉強したり、試験を受けたりして言語を身につけるように

(9)

社会には一定の価値観がある。「常識」あるいは「良識^{りょうしき}」といっても良い。これは時間、つまり歴史とともに変わっていくものである。一方、法律ないしは法典^{ほうてん}がある。これは、たやすくは変わらないし、また、変えることのできないものでもある。しかも、裁判は、過去の判例を多く参照し、時には、尊重しすぎる嫌いもなくはない。このずれが裁判を難航させる一因となっている。

9 「このずれ」とあるが、何と何とのずれか。

- 1 社会においての一定の価値観の現れである常識と良識
- 2 時間や歴史とともに変わっていく価値観と歴史観
- 3 守るのみならず、尊重しなければならない法律と法典
- 4 歴史とともに変わっていく価値観とたやすく変わらない法律

(10)

来春卒業予定の高校生の7月末現在の求人倍率は0.67倍で、昨年よりも厳しいとの記事を読んだ。

私が大学生だった当時も就職氷河期と呼ばれ、悪戦苦闘した。しかし、今年は、もっと深刻なようだ。今の日本の企業は、即戦力を望み、新卒者を戦力として養成する余裕がないとも聞いた。戦力になるための経験も積めないということであれば、学生たちにとっては切実な悩みだ。私から見ると、元気でやる気満々の若い人たちがその資質を磨く機会さえ奪われているようで、もどかしくてならない。

(山本智子氏の文による)

10 高校生の就職率が低い理由は何か。

- 1 企業に新卒者を雇う余裕がないから
- 2 資質を磨かない学生が多いから
- 3 戦力になる学生が少ないから
- 4 企業が新規採用を控えているから

(11)

企業相手の営業の仕事をしている。セールストークを左右するのは情報量だ。パソコンなどの情報に頼る人は多い。だが、活字が好きな私は、雑誌など書籍を購入する。印刷された文字と画面に表示された情報では、記憶に残る印象度が異なるからだ。情報を自分のものにするには、紙でないと、私にはダメなようだ。

「複雑な商談をうまくこなすね」と言われることがある。どんな話題にも対応できるのは、様々な分野の書物を読み、読んだ活字が、脳裏のうらに深く焼き付いているからだと信じている。

(松井政典氏の文による)

11 この人が「複雑な商談」をうまくこなせるのはなぜか。

- 1 いろいろな本を読み、話題が豊富だから
- 2 パソコンから得た最新情報を持っているから
- 3 読書から得た深い教養がにじみ出ているから
- 4 読んだことを記憶していて難しい質問に答えられるから

(12)

家電製品のエコポイント制度が延長され、地上デジタル放送の完全移行まで1年を切った。地域と密着した細かなサービスをしてくれる街の電気店の利用が増えているという。

大型電気店には頼みにくい小さな電気工事や、蛍光灯の取り替え、修理に至るまで快く引き受けてくれることに魅力があるようだ。時には修理を兼ねて一人暮らしの高齢者の安否も尋ねているとか。心強いことである。

我が家でも最近、近所の電気店を利用することが多くなった。電話一本でその日のうちに来て、直してもらえる。何ともありがたい。地域に根ざしたサービスをする街の電気店は貴重な存在だ。地域へのさらなる貢献に期待を寄せている。

(玉井和子「地域密着 街の電気店に期待」による)

12 町の電気店に人気が出てきた理由は何か。

- 1 地上デジタル化の期限が迫り、取り付け工事が間に合わないから
- 2 商品を販売するのみでなく、地域に根ざした貢献もしているから
- 3 商品の数も揃っていて、アフターサービスも行き届いているから
- 4 電話一本で来てくれる手軽さのみならず、価格も量販店に比べ安いから

(13)

階段の電球が切れたので買いに行くと、LED(発光ダイオード)電球が店頭にたくさん並んでいました。白熱電球より格段に値段が高かったのですが、「10年交換なし」の表示があり、買うことにしました。

階段の電球を交換する時は不安定な所によじ登るので、バランスを崩して転落するのではと心配です。10年間交換が不必要なら、落ちてけがをする危険も10年間はなく、それを考えると安いのかもかもしれません。1年当たり換算では、白熱電球と値段も変わりません。

(楠田泰弘「LED電球の購入、安全性考慮し必要」による)

13 この人がLED電球を買う理由はどれか。

- 1 10年も持つうえ、値段も安いから
- 2 取り付け時に落ちて怪我をする心配がないから

- 3 10年間交換しないですむから
- 4 消費電力が白熱電球と変わらないから

(14)

「エコ」という言葉が使われて久しいが、最近の私のいち押しのエコは調理用のヘラである。

お菓子作りに使うイメージがあるが、実は日々の調理で使うと無駄がなくなり、便利なのだ。フライパンの炒め物などを皿に移す際、食材を残らず素早く、きれいに移し替えることができる。樹脂製のヘラは熱に強く、しなやかなのでサラダボウルなどの丸みを帯びたものにも対応する。

特にカレー鍋をヘラでさらえると、気持ちいいほどきれいに取れる。実家の母にも勧めたら、とても気に入ってくれた。生ごみが減り、洗う水の量も少なくなり、水の汚染も軽減されるという、まさに「一石二鳥」の効果がある。

(和田明子氏の文による)

14 筆者が樹脂製の「ヘラ」を使ってきたのは何のためか。

- 1 エコのためである。
- 2 耐熱のためである。
- 3 調理のためである。
- 4 便利さのためである。

(15)

40年前からよく利用していた書店が閉店した。本の取り寄せなどで世話になったので、残念に思う。

店主に聞くと、万引きの増加が閉店の理由だという。(中略)たまに見つけても謝罪されることは少なく、金を払えばいいだろうと開き直られることもある。それで、つくづく嫌気が差したというのだ。

最近、読みたいからではなく、古本として売るために万引きをするというケースも多いそうだ。「世知辛い世相の反映ですね」と店主は苦笑していた。モラル荒廃によって、小さな書店が次々に消えていくのは悲しい。

(中根正就「万引き増加理由に小さな書店が廃業」による)